

担当部署 (担当課)	施策の柱 施策の方向性 事業実施計画	当初計画	取り組み状況【2月末時点】	課題と今後の取り組み予定	目指すべき姿 (令和4年度の到達目標)
健康政策部 (健康長寿政策課)	<p>【施策の柱】 スポーツ参加の拡大</p> <p>【施策の方向性】 (6)スポーツを通じた健康増進</p> <p>【事業実施計画】 72・73ページ</p>	<p>(1)高知家健康パスポートと連携したスポーツ参加機会の拡充</p> <p>①健康パスポート事業を活用した総合型地域スポーツクラブの利用促進 ・PRパンフレットによる広報の実施</p> <p>②主要なスポーツイベントでのヘルシーポイント付与 ・ウォーキング大会等の主要なスポーツイベントを健康パスポート指定イベントとし、ヘルシーポイントを付与</p> <p>③健康パスポートアプリによるウォーキングの促進 ・1日に8,000歩(65歳以上は6,000歩)以上歩くなど日常の健康づくりに対してヘルシーポイント付与 ・個人の歩数目標設定機能によりそれぞれの活動レベルに応じた健康づくりを支援 ・アプリユーザー対象のウォーキングイベントの実施予定(1回目:10月、2回目:2月)</p> <p>④健康行動のさらなる促進に向けた健康パスポートアプリ改修(7月) ・市町村や健康パスポート参加施設からアプリユーザーに対するスポーツイベント情報等の配信機能を追加</p> <p>⑤働きざかりへの総合啓発の実施 ・健康づくりひとくちメモ等による啓発</p> <p>※パスポートI取得者数(R2年度末):47,729人 ※パスポートアプリダウンロード件数(R2年度末):18,525件</p>	<p>(1)高知家健康パスポートと連携したスポーツ参加機会の拡充</p> <p>①健康パスポート事業を活用した総合型地域スポーツクラブの利用促進 ・PRパンフレットによる広報を実施(R3.4月) 配付:1,307カ所、71,912部 ・PRパンフレットによる広報を実施(R3.9月末) 配付:1,296カ所、63,744部</p> <p>②主要なスポーツイベントでのヘルシーポイント付与 ・ウォーキング大会等の主要なスポーツイベントを健康パスポート指定イベントとし、ヘルシーポイントを付与</p> <p>③健康パスポートアプリによるウォーキングの促進 ・1日に8,000歩(65歳以上は6,000歩)以上歩くなど日常の健康づくりに対してヘルシーポイント付与 ・個人の歩数目標設定機能によりそれぞれの活動レベルに応じた健康づくりを支援</p> <p>④健康行動のさらなる促進に向けた健康パスポートアプリ改修 ・アプリユーザーに対するスポーツイベント情報等の配信機能を追加し、7月15日にリニューアル配信済</p> <p>⑤働きざかりへの総合啓発の実施 ・健康づくりひとくちメモ(運動編):テレビ放送10回(R4.2月末)</p> <p>※パスポートI取得者数(R4.2月末):50,420人(アプリでの取得者含む) ※パスポートアプリダウンロード件数(R4.2月末):27,193件</p>	<p>(1)高知家健康パスポートと連携したスポーツ参加機会の拡充</p> <p>・健康パスポートアプリを活用して継続的な健康行動を促すことが重要 ⇒非接触・非対面での運用に向けたアプリ機能の充実を行う ※アプリリニューアル後も課題に応じたアプリ機能の充実を図る</p> <p>・スポーツイベントでのポイント取得機会の拡大 ⇒イベント主催者の協力のもと、ポイント付与機会を増やすことでアプリの利用を促進するとともに、スポーツイベントへの参加促進を図る。</p> <p>・感染対策を踏まえた「新しい生活様式」で活動が制限されるため、個人で出来るウォーキングなど、日常の健康づくりがますます重要 ・新しい生活様式を受けて、ウォーキングなど日常の健康づくりがますます重要 ⇒健康パスポートアプリの目標設定機能などの活用を促進し、個人の活動レベルに応じた健康づくりを支援</p>	<p>◆パスポートI取得者数: 50,000人(R3年度末)</p> <p>◆パスポートアプリダウンロード件数: 35,000件(R4年度末)</p> <p>◆健康管理に取り組む人が増え、運動習慣など健康的な健行行動の定着が図られている。</p>
子ども・福祉政策部 (高齢者福祉課)	<p>【施策の柱】 スポーツ参加の拡大</p> <p>【施策の方向性】 (2)ライフステージに応じたスポーツ活動の推進</p> <p>【事業実施計画】 60・61ページ</p>	<p>(1)高齢者の生きがいと健康づくり推進事業 高齢者が健康で生きがいをもって社会生活ができるような各種取り組みを支援することにより、高齢者福祉の推進を図る。</p> <p>①こうちシニアスポーツ交流大会の開催 ・大会の開催 ※総合開会式は新型コロナウイルス感染症の影響により開催しない 種目別競技会(20種目)の開催(4月~5月)</p> <p>②ねんりんピックへの選手派遣支援 (高知県社会福祉協議会への補助金交付) ・ねんりんピック岐阜2021:開催期間10/31~11/2 総合開会式(10/30) 競技会(10/31~11/2)</p> <p>③ろうれんピック開催支援 (県老人クラブ連合会への補助金交付) ・開催日 東部大会(安芸市)12/1 中部大会(高知市)11/5 西部大会(宿毛市)10/21</p>	<p>(1)高齢者の生きがいと健康づくり推進事業</p> <p>①こうちシニアスポーツ交流大会の開催 種目別競技会(19種目)の開催(4/24~6/27) 16種目(健康マージャン、囲碁、将棋を除く)の開催 参加者数:645人 【4/24】剣道 【5/1】弓道 【5/13】テニス、ソフトテニス、水泳、マラソン、ゲートボール、ペタンク、ソフトボール(~14日) 【5/14】パークゴルフ 【5/15】ボウリング 【5/20】ペタンク(雨天で5/13から延期) 【6/15】グラウンド・ゴルフ(雨天で5/13から延期) 【8/15】バウンドテニス(新型コロナで5/30から延期) ※雨天により、ターゲット・バードゴルフは中止。 新型コロナウイルス感染症の影響により、卓球・ソフトバレーは中止。</p> <p>②ねんりんピックへの選手派遣支援 新型コロナウイルス感染症のまん延により、10/31~11/2開催予定であったねんりんピック岐阜2021が中止</p> <p>③ろうれんピック開催支援 西部大会(宿毛市)10/21 参加者数:183人 中部大会(高知市)11/5 参加者数:190人 東部大会(安芸市)12/1 参加者数:78人</p>	<p>(1)高齢者の生きがいと健康づくり推進事業 こうちシニアスポーツ交流大会やろうれんピックについては、新しい生活様式を踏まえて大会が実施できるよう支援していく。</p> <p>また、高齢者の継続的な健康づくりを推進するため、引き続き各市町村の老人クラブにおける健康づくりや介護予防の取り組みを支援する</p>	<p>◆高齢者が健康で生きがいを持って社会生活ができるようになる。</p>

令和3年度 各部署のスポーツ関連施策の進捗状況

担当部局 (担当課)	施策の柱 施策の方向性 事業実施計画	当初計画	取り組み状況【2月末時点】	課題と今後の取り組み予定	目指すべき姿 (令和4年度の到達目標)
<p>中山間振興・交通部 (交通運輸政策課)</p>	<p>【施策の柱】 スポーツ参加の拡大</p> <p>【施策の方向性】 (3)障害者のスポーツ参加機会の拡充</p> <p>【事業実施計画】 66・67ページ</p>	<p>(1)安全安心の施設整備事業費補助金 公共交通事業者に、車両設置・補助電源装置の交換等に対する補助を実施(当初要望 1両)</p> <p>(2)公共交通活性化支援事業費補助金 生活交通路線を運行する乗合バス事業者及び市町村に、低床車両導入に対する補助を実施 (当初要望 9両)</p> <p>(3)バス運行費補助金 複数市町村を横断し運行を行う乗合バス事業者に低床車両導入に対する補助を実施 (当初要望 6両)</p>	<p>(1)安全安心の施設整備事業費補助金 ・公共交通事業者に対して補助金交付要綱を通知(5/19) ・とさでん交通(株)に交付決定(8/2、9/28、11/10)</p> <p>(2)公共交通活性化支援事業費補助金 生活交通路線を運行する乗合バス事業者及び市町村に、低床車両導入に対する補助を実施 ・四万十町、中土佐町、黒潮町に交付決定(6/10) ・南国市、香美市、本山町、大豊町、土佐町(8/2) ・高知市、いの町、仁淀川町に交付決定(8/19) ・宿毛市、土佐清水市、四万十市、大月町、黒潮町に交付決定(9/16) ・須崎市、土佐市、津野町、橋原町に交付決定(11/16)</p> <p>(3)バス運行費補助金 ・とさでん交通(株)に交付決定(9/28)</p>	<p>(2)公共交通活性化支援事業費補助金 生活交通路線を運行する乗合バス事業者及び市町村に、低床車両導入に対する補助を実施</p> <p>(3)バス運行費補助金 複数市町村を横断し運行を行う乗合バス事業者に、低床車両導入に対する補助を実施</p>	<p>◆公共交通におけるバリアフリー化が進み、障害者等がスポーツに参加しやすい環境整備の充実が図られている。</p>
<p>中山間振興・交通部 (中山間地域対策課)</p>	<p>【施策の柱】 スポーツを通じた活力ある県づくり</p> <p>【施策の方向性】 (1)スポーツを通じた経済・地域の活性化</p> <p>【事業実施計画】 90・91ページ</p>	<p>(3)集落活動センター推進事業費補助金 集落活動センター推進事業費補助金等による支援</p>	<p>(3)集落活動センター推進事業費補助金 集落活動センター推進事業費補助金や地域本部の助言等による支援</p> <p>・宿泊: 集落活動センターであいの里蜷川(延べ366人泊) 【2月末実績】 集落活動センターかきせ(延べ167人泊) 【2月末実績】 集落活動センターおちめん(延べ747人泊) 【2月末実績】</p> <p>・食の提供: <土佐西南大規模公園> 集落活動センター北郷(延べ13回759食) 【2月末実績】 集落活動センターかきせ(延べ14回590食) 【2月末実績】 集落活動センター佐賀北部(延べ8回1,214食) 【2月末実績】 集落活動センターであいの里蜷川(延べ2回114食) 【2月末実績】</p> <p><須崎市立スポーツセンター> 集落活動センターうらのうち(延べ56回6,294食) 【2月末実績】</p>	<p>(3)集落活動センター推進事業費補助金 ・集落活動センターの維持・継続に向け、新たな支援策として、継続・発展支援事業を創設し、ソフト・ハード両面から支援を行う</p>	<p>◆スポーツツーリズムの振興により中山間地域が活性化されている。</p>

令和3年度 各部局のスポーツ関連施策の進捗状況

担当部局 (担当課)	施策の柱 施策の方向性 事業実施計画	令和3年度の当初計画	令和3年度の取り組み状況【2月末時点】	課題と今後の取り組み予定	目指すべき姿 (令和4年度の到達目標)
土木部 (公園下水道課)	<p>【施策の柱】 スポーツ参加の拡大</p> <p>【施策の方向性】 (7)スポーツに親しむ場の確保</p> <p>【事業実施計画】 —</p>	<p>(1)エリアの拠点となるスポーツ施設や各競技団体の活動拠点となるスポーツ施設の整備【公園下水道課】</p> <p><都市公園事業> 1 春野総合運動公園 ○R4全国高等学校総合体育大会に向けた整備 ・テニスコート人工芝張替 工事費 160百万円 (R3.10~R4.3) ・ソフトボール場天然芝張替 工事費 30百万円 (R3.6~R3.9) ・運動広場B暗渠排水溝設置 工事費 24百万円 (R3.10~R4.3) ・運動広場D照明施設設置 R2繰越 工事費 167百万円 (R3.8~R4.3) ○老朽化した施設改修 ・体育館(小アリーナ)バスケットゴール改修 工事費 12百万円 (R3.12~R4.3)</p> <p>2 室戸広域公園 ○老朽化した施設改修 ・野球場防球ネット(ライト側)張替 工事費 15百万円 (R3.9~R4.1) ・バッティングゲージ更新 備品購入費 3.2百万円 (R3.10) ○安全性向上のための施設改修 ・屋内運動場防球ネット張替 工事費 8百万円 (R3.9~R4.1)</p>	<p>(1)エリアの拠点となるスポーツ施設や各競技団体の活動拠点となるスポーツ施設の整備【公園下水道課】</p> <p><都市公園事業> 1 春野総合運動公園 ○R4全国高等学校総合体育大会に向けた整備 ・テニスコート人工芝張替 (施工中) ・ソフトボール場天然芝張替 (完成) ・運動広場B暗渠排水溝設置 (施工中) (※完成見込 R4.5) ・運動広場D照明施設設置 R2繰越 (施工中) ○老朽化した施設改修 ・体育館(小アリーナ)バスケットゴール改修 (施工中) ・野球場防球ネット(ライト側)張替 (施工中) ・バッティングゲージ更新 (納品済) ○安全性向上のための施設改修 ・屋内運動場防球ネット張替 (施工中)</p>	<p>(1)エリアの拠点となるスポーツ施設や各競技団体の活動拠点となるスポーツ施設の整備【公園下水道課】</p> <p>○ 春野総合運動公園運動広場Bの暗渠排水溝設置を除き、年度末までの施設完成に向け工事を進めていく。</p>	

令和3年度 各部署のスポーツ関連施策の進捗状況

担当部署 (担当課)	施策の柱 施策の方向性 事業実施計画	当初計画	取り組み状況【2月末時点】	課題と今後の取り組み予定	目指すべき姿 (令和4年度の到達目標)
	<p>【施策の柱】 スポーツ参加の拡大</p> <p>【施策の方向性】 (2)ライフステージに応じたスポーツ活動の推進</p> <p>【事業実施計画】 62・63ページ</p>	<p>(1)体育指導力向上研修事業 ○体育・保健体育指導力向上研修(西部ブロック:山口県)に指導者派遣(5月) ・「幼児の運動遊び部会」に高知県教育センター指導主事(幼児教育担当)を派遣</p> <p>(2)体育・保健体育指導力向上事業 ○体育・保健体育指導力向上伝達講習会(8月) ・「幼児の運動遊び」についての伝達講習会(県内の幼稚園教諭・保育士対象) ○体育・保健体育課題解決研修会(8月) ・「パラスポーツ・器械運動」についての実技講習会(小・中・高・特別支援学校教員対象)</p>	<p>(1)体育指導力向上研修事業 ○体育・保健体育指導力向上研修(西部ブロック:山口県)の集合研修は中止(オンライン研修)</p> <p>(2)体育・保健体育指導力向上事業 ○体育・保健体育指導力向上伝達講習会(県教育センターと共催) ・幼児の運動遊び(オンデマンド:8/26-9/10) ○体育・保健体育課題解決研修会 ・「パラスポーツ・器械運動」(8/23):中止</p>		<p>◆県内の保育所・幼稚園等において、「幼児期運動指針(文部科学省)」に基づいた実践が行われる。</p>
教育委員会 (保健体育課)	<p>【施策の柱】 スポーツ参加の拡大</p> <p>【施策の方向性】 (2)ライフステージに応じたスポーツ活動の推進</p> <p>【事業実施計画】 62・63ページ</p>	<p>(3)体育授業等改善促進事業 児童・生徒の豊かなスポーツライフの実現に向けて、運動・スポーツが好きな児童・生徒の育成を図るために、体育・保健体育の授業の質を高める。</p> <p>○体育授業改善プロジェクト事業 (小学校) 県内8名の教員による、「資質・能力ベースの授業づくりガイドライン」の作成及びガイドラインに基づく授業実践といった新学習指導要領の趣旨を踏まえた授業の在り方の研究を通して、体育科における中核となる教員を育成する。</p> <p>(中学校) 教科会や教科間連携での取組を活かしながら保健体育の授業改善を行う。</p> <p>(高等学校) 高等学校課の基礎学力の定着・向上に係る事業と連携を図り、教科会等の実施による保健体育科の授業改善を行う。</p>	<p>(3)体育授業等改善促進事業</p> <p>○体育授業改善プロジェクト事業 (小学校) ・体育授業連絡協議会(年5回) ・体育授業改善プロジェクト公開授業(年8回) ・要請訪問による指導主事等の派遣 (4校3研修会12回)</p> <p>(中学校) ・要請訪問による指導主事等の派遣 (13校3研修会25回)</p> <p>(高等学校) ・授業スタンダードに基づいた授業改善協力校 (3校:室戸高校・高知工業高校・四万十高校)</p>	<p>(3)体育授業等改善促進事業</p> <p>・連絡協議会や教科研への訪問を通じて、授業改善に向けて理解を深めることができた。 ・また、高等学校の協力校において、授業改善の取組を推進することができた。</p> <p>・授業改善に向けた効果的な実践事例を蓄積・普及するため、授業改善プロジェクト(R1~3)の授業協力者(中核教員)による地域での実技講習会等を実践し、その成果を全小学校に普及する。 ・また、各学校において、日常的に授業の質を高める取組を徹底するため、「体力・運動能力向上プログラム」やICTの活用等による授業改善に向けた取組を推進する。</p>	<p>◆1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合が、平成30年度と比較して減少する。</p> <p>◆全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力総合評価のDE率が令和元年度と比較して減少する。</p> <p>◆体育・保健体育の授業が「嫌い・やや嫌い」と思う児童生徒の割合が平成30年度と比較して減少する。</p> <p>◆授業以外でも自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思う児童生徒が平成30年度と比較して増加する。</p> <p>◆中学校ではタテ持ちや教科間連携、教科会、高等学校では教科会による授業改善の取り組みが進んでいる。</p>

令和3年度 各部署のスポーツ関連施策の進捗状況

担当部署 (担当課)	施策の柱 施策の方向性 事業実施計画	当初計画	取り組み状況【2月末時点】	課題と今後の取り組み予定	目指すべき姿 (令和4年度の到達目標)
教育委員会 (保健体育課)	<p>【施策の柱】 スポーツ参加の拡大</p> <p>【施策の方向性】 (2)ライフステージに応じたスポーツ活動の推進</p> <p>【事業実施計画】 62・63ページ</p>	<p>(4)運動部活動サポート事業 廃止</p> <p>(5)運動部活動指導員配置事業 中学校や高等学校等の運動部活動に単独で指導や引率ができる運動部活動指導員を配置することで、顧問教員の部活動に係る負担を軽減するとともに、部活動の運営の適正化を進める。 ○運動部活動指導員の配置(5月以降) ・指導力向上の研修</p>	<p>(4)運動部活動サポート事業</p> <p>(5)運動部活動指導員配置事業 ○運動部活動指導員の配置 ・運動部活動指導員の配置状況 市町村立中学校:26校65部(42名) 県立中学校:4校15部(9名) 高等学校:22校44部(42名) ・研修会の実施 県立学校の配置に係る研修(6/5・6/19・6/26) 運動部活動課題解決研修会(オンデマンド研修)(11/29-12/17)</p>	<p>(4)運動部活動サポート事業</p> <p>(5)運動部活動指導員配置事業 ・高等学校は配置予定を上回る希望があり、選考のうえでの任用となった。中学校は人事異動等により競技の指導ができる顧問が配置されたことにより、予定していた指導員の配置を必要としない状況もあった。 ・新型コロナウイルス感染症の影響もあり、部活動の活動時間等を制限したことによって、計画通りの実施ができない部があった。 ・市町村教育委員会及び県立学校に対して、運動部活動指導員の配置についての意向を確認し、更なる増員に向けた取組を進める。</p>	<p>◆運動部活動の課題に対する具体的な対策が実施され、課題が改善されている。 ・運動部活動支援員・運動部活動指導員を活用した部活動総数(年間) 中学校、高等学校、特別支援学校 100部以上</p>
	<p>【施策の柱】 スポーツ参加の拡大</p> <p>【施策の方向性】 (3)障害者のスポーツ参加機会の拡充</p> <p>【事業実施計画】 66・67ページ</p>	<p>(6)オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業 廃止</p> <p>(新規) パラスポ体験教室 パラスポーツ(障がい者スポーツ)を教材化した「I'mPOSSIBLE」(国際パラリンピック委員会公認教材)を活用したパラスポーツ体験教室を実施し、体験や交流を通じて県内児童生徒のスポーツへの関心を高めるとともに、パラリンピック教育を通じたインクルージョンの考え方を身に付けさせていく。 ○パラスポーツ(ポッチャ)の体験 ○派遣講師(県内パラスポーツ選手)との交流</p>	<p>(新規) パラスポ体験教室 ○パラスポーツ(ポッチャ)の体験 ○派遣講師(県内パラスポーツ選手)との交流 ・派遣数:4校 田野小学校(11/2:ポッチャ) 介良中学校(11/25:車椅子バスケットボール・11/26:ポッチャ) 大方高等学校(12/7:講演(バラカヌー)) 夜須小学校(1/21:ポッチャ)</p>	<p>(新規) パラスポ体験教室 ・パラスポーツ体験教室を通じて、インクルージョンの考え方を理解することができた。 ・令和4年度も引き続き、パラスポーツ体験教室を実施し、体験や交流を通じて県内児童生徒のスポーツへの関心を高めるとともに、パラリンピック教育を通じたインクルージョンの考え方を身に付けさせていく。</p>	<p>◆県内すべての学校において、オリンピック・パラリンピック教育が実践され、児童生徒にパーソナルレガシーが残されている。</p>
	<p>【施策の柱】 スポーツ参加の拡大</p> <p>【施策の方向性】 (7)スポーツに親しむ場の確保</p> <p>【事業実施計画】 76・77ページ</p>	<p>(7)県立学校体育施設開放事業 県民の日常的なスポーツ活動を促進するため、身近な施設である県立学校体育施設を開放する。</p>	<p>(7)県立学校体育施設開放事業 ・県立学校体育施設の開放状況 9市4町1村 21校 30施設 63団体</p>	<p>(7)県立学校体育施設開放事業 ・新型コロナウイルス感染症の影響もあり、利用団体の申請が少なくなった。 ・令和4年度も引き続き、県民の日常的なスポーツ活動を促進するため、身近な施設である県立学校体育施設を開放する。</p>	<p>◆学校体育施設をはじめ、開放される公共施設が増加するとともに、利用しやすい運営改善がなされ、利用者が増加している。</p>
	<p>【施策の柱】 競技力の向上</p> <p>【施策の方向性】 (2)系統立てた育成・強化体制の確立</p> <p>【事業実施計画】 82・83ページ</p>	<p>(8)県立学校運動部活動活性化事業 本県のスポーツにおける競技力の向上及び運動部活動を地域づくりや学校運営の核とするため、県立学校に運動部活動活性化推進部及び強化推進部を指定し、支援する。 ○活性化推進部(R2指定13部) 地域や学校を活性化させる中核を担う運動部活動 ○強化推進部A(R2指定3部) 全国大会で優秀な成績を収めた運動部活動 ○強化推進部B(R2指定17部) 四国大会で優秀な成績を収めた運動部活動</p>	<p>(8)県立学校運動部活動活性化事業 ○活性化推進部(11部) 室戸(女子野球)須崎総合(カヌー)中村(野球)西土佐(カヌー)禰原(野球・アーチェリー)大方(陸上) 四万十(ソフトボール)山田(陸上)幡多農(馬術)東(水球) ・部員数:計140名 ○強化推進部A(3部) 高知南(レスリング)高知農(陸上)安芸(弓道) ○強化推進部B(15部) 高知工(ソフトボール)少林寺拳法・空手道・自転車・ボート(陸上)岡豊(ソフトボール・野球・女バスケ・柔道・陸上・弓道・ボクシング)中村(陸上)丸の内(ソフトボール) ・入賞 四国大会 団体6・個人23 全国大会 団体1・個人6</p>	<p>(8)県立学校運動部活動活性化事業 ・R1年度と比較して、四国大会・全国大会の入賞数は個人で増加した。また、全国高校総体(インターハイ)においては、2名優勝することができた。 ・スポーツにおける競技成績の向上を図ることを目的として、県立学校へレベルの高い専門的な知識を持つ指導者(競技団体に協力要請)やスポーツ医学の専門家(スポーツトレーナー等)を派遣する。</p>	<p>◆運動部活動の加入率が改善されるとともに、全国高等学校総合体育大会の入賞数が増加している。 ・運動部活動の加入率 H29年度:47.4% H30年度:47.6% R1年度:47.6% ・全国高等学校総合体育大会の入賞数 H29年:個人10・団体3 H30年:個人11・団体2 R1年:個人17・団体3 R4年:個人10・団体5</p>